月読ノ唄
18禁

前書
語り手 鬼狂

さぁさぁよってらっしゃい見てらっしゃい!?
ダメもダメダメな鬼狂本の始まり
ですよぅ〜。
今回のお題は!?
ななな〜んとアルルゥたんだ〜!?
しかも豪華18禁付だ〜!?
もろ食べるだけ食べちゃってください!?
見も心も
・・・
テヘ♥

今回のテーマは
『はちみちゅ』です
どうぞお楽しみに!?

何・・
コレ・・・
ん
ほら
さっさと
口に入れろや
んっくぅ!!
うるせぇ
静かにしろ!?
んっくぅ
なんだよ
口も動かせねぇのか?
やだ・・・
お家に・・帰りたい
んくっ
こう
やるんだよ!?
今・・
お前の好きな
はちみつを
出してやるからな
んっ

ほら、お前らも
かけてやれ
よし
出すぞ!?
やだ・やだ・・・
きたないよう・・・
イヤスギ
精子まみれだゾー
こりゃ〜
すげえ
今度は下の
お口の方にも
かけてあげないとな
あっ!?
さてとっ
助けて・・

うほ～
初モノだぜ!?
こいつにたっぷり
飲ませてやるからな
あぁぁ
や・やめ
・・助けて
ほ～ら
いれちゃうぞ～
イタイ・・
イタイよう
ほらほら
助けて
おと～さん・・

……!?
スッ
今、アルルゥの声が聞こえたような気がして
どうしたんですか ハクオロさん
どうした エルルゥ
いつもいつもアルルゥのこと気にしてるからそういうのが聞こえるんじゃないんですか？
別に
おいおい

まあ気のせいならいいんだが
アルルゥなら心配いりませんよ
？
大丈夫ですよ
私が言うんです
……ああ

そうだな
ただいまぁ
帰ったぞ
アルルゥ～
アル・・
おかしいなぁ
いつもなら
飛んでくるのに
ハ・ハクオロさん
あ・あれ・・
どうした
いたのか？

!?
あっ
・・・この紋は
そんな・・・
だって
まちがいない
アルルゥのだ・・・
とにかく村のみんなに
知らせるんだ
エルルゥ
エルルゥ
ア・・・ア
アルルゥウ

痛い〜 痛いよう〜
もっと奥まで そそげるように してやらないとな
ああぁ〜
ほらほら 全部入っちゃうぞ
あぁうぅぅ一・

上のお口も
あげてやれ!?
あっ
さびしそう
だしな
そらそら!?
いいぞ!?
んっん〜
どうだ!?
オレ様のをぶちこまれて
感動してんだろ
あまりの感動に
声も出ねえか
今
中に出して
やるからな
ほ〜ら
はちみつが
でてくるぞ〜

ほら
中で受けとめろ
お前の好きな
はちみつだぞゆ
オレ様のは
どんなお味だ
アルルゥちゃんよ
トロ
おい
お前らも
どんどん
かけてやれ
わかりました
ヌワンギ様
もう・・
やめ・ろ・
・・や・
もう　こいつは
とっていいな
じゃあ
次にいこうか
アルルゥちゃん

はちみつが
ほしかったら
あっ…
ほらほら
はちみちゅさん
でしゅよう～
ちゃ～んと
おねだり
しないとねぇ～
早く言わないと
こっちのはちみゅは
お口に入らないよう
ほらほら
言ってごらん？
あうっ
もう少しだ
いいぞ～

はちみちゅ
はちみちゅ
ちょうだい～
はちみちゅ
いっぱいほしゅい～
いいぞ
アルルゥちゃん
それじゃぁ
こっちも
ひゃうぅ～
はちゅみちゅがぁ
入ってくるう～
ほしゅいの
はちゅみちゅいっぱい
ほしゅいのう～
ズチュ
アルルゥちゃんは
ほんとにはちみつが
好きだなぁ～
ほんとかわいいなぁ
アルルゥちゃんは
ズプ

はひ～
はちゅみちゅが
なかでちゅるちゅる
してるう～
もっと奥まで
ちゅるちゅる
ほしゅい～
ははは
そんなに
はちみつさんが
ほしいのか
はちみちゅ
それじゃあ
いっぱい
かけてあげるよ
あぅ～
ほしゅいの
はちゅみちゅ
ほしゅいのう～
ほぅ
いくぞ!?
うっ
でる
いい
いいのう～
ひあああああ

はちゅみちゅ
いっぱい〜
いっぱいあるぅ〜
ドプュッ
ぴゅっぴゅっ
はちゅみちゅが
でてるぅ〜
ドプュッ
うほほおおぉ
はちみつだらけで
幸せものだなぁ
ドロォ
どうだ？
もっとおかわり
したいだろう
アルルゥちゃん？

はひ・・・
おねがひ
しまふう・・
アルルゥ〜
アルルゥ〜
どこだ〜
アルルゥ〜
ほんとにどこいったのよ
アルルゥ・・・

ざわ
ざわ
トコッ
トコッ
ーあ
ズン
アルル？なのか？
え？
アル・ルゥ？
ドローー
トローー
・・・なの

はちみちゅ いっぱい もらった
ドロ
ドロ～
お姉ちゃんにも はちみちゅ あげる
はちみちゅ たくさん
ア
トロ～
アルルゥ・
トロ～
お姉ちゃん えんりょしないで いっしょに食べよ

アルルゥ　なの？
fin

ゆけ～♪ゆけゆけ♪
トウカ～♪
ってなことでバリっとトウカちゃんです。
カッチョエ～もう最高ですよ

あの人形・・・

えい・・・や～～～
カミューたんのおしおきだぁ～～～
みんな！？
よってたかって痛めつけられるのだぁ～～
いい・・・・いいっすよ～～～（なにが？）

# あとがき

はにゃ～ん
なんとかおわったにゃ～

どうにもこうにも
今回はめいっぱいでした
(色々と・・・)
まぁ でも結果的に
アルルぅたんが描け
まくったので
良かったと思います。

次回はどんな本になる
のやら、むむむ・・・
難しいところなの～

っとまあ 言うことで
読んでくださった
皆様に
感謝感謝です。

では次回に

Tukiyomi no uta